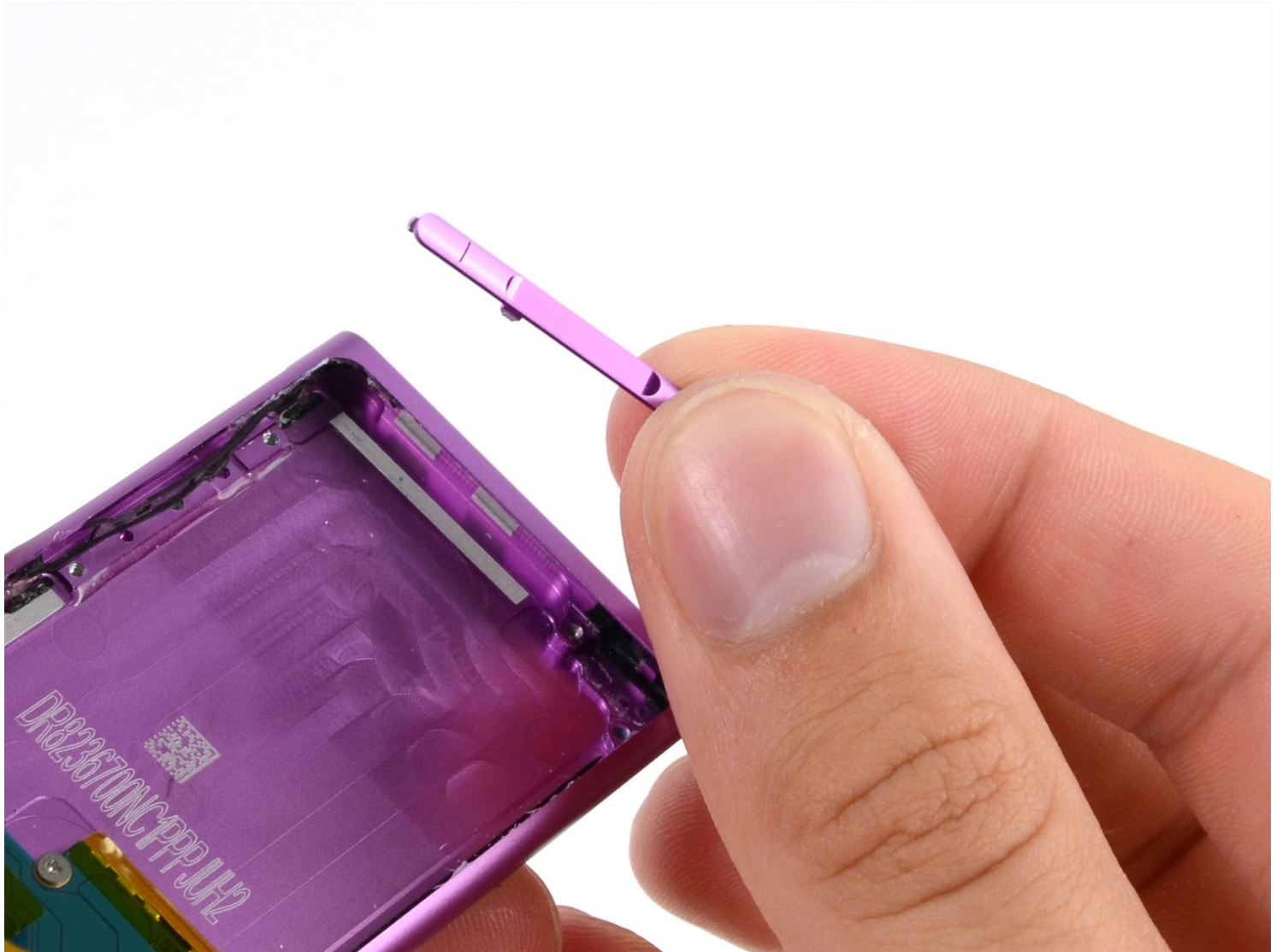




iPod Nano 7th Generation ボリュームロッカーの交換

このガイドを使用して、iPod...

作成者: Sam Goldheart



はじめに

このガイドを使用して、iPod の外部ボリュームロッカーを交換します。音量調節ボタンはロジックボードにはんだ付けされています。このガイドでは、ボタンカバーの交換方法のみを説明し、機械的なボタンの交換は説明しません。

🔧 ツール:

iOpener (1)

#000 プラスドライバー (1)

iFixit開口ツール (1)

スパッジャー (1)

ピンセット (1)

手順 1 — iOpener の使用方法



① 電子レンジに付着している汚れがiOpenerに付いてしまうことがあるので、使用前に電子レンジの底をきれいに拭き取ってください。

- iOpenerを電子レンジ中央に置きます。

⚠ 回転型の電子レンジ：iOpenerが電子レンジのターンテーブルで回転しているか確認してください。iOpenerが作動中に留まってしまうと、熱しすぎや焦げてしまいます。

手順 2



- iOpenerを**30秒**温めます。
- 修理作業中はiOpenerが冷めてしまいますので、使用毎に電子レンジに30秒入れて温めてからご利用ください。

⚠ 作業中、iOpenerを温めすぎないようにご注意ください。過熱すると、iOpenerが破裂することがあります。100°Cを超えるまで加熱しないでください。

⚠ 膨らんでいる状態のiOpenerは絶対に触らないでください。

⚠ 適切に温められたiOpenerは約10分間、温かい状態を保ちます。

手順 3



- 電子レンジからiOpenerを取り出します。iOpenerの中央は熱くなっているため、両端の平面になっている部分を持ってください。

⚠ iOpenerは大変熱くなっていることがあります。必要であれば、オープン用のミトンカバーをご利用ください。

手順 4 — iOpenerを使った他の温熱方法



① 電子レンジがない場合は、熱湯の中にiOpenerをいれて温める方法もあります。

- 鍋を十分な量のお湯で満たして、iOpenerを完全に沈めます。
 - お湯を沸かして熱になったら火を止めます。
 - iOpenerを熱湯の中に約2-3分間沈めます。iOpener全体が完全に浸かっているか確認してください。
 - トングなどを浸かって、温まったiOpenerをお湯から取り出します。
 - タオルでiOpener全体を拭き取ります。
- ⚠ iOpenerが非常に熱い場合は、先端のタブを持って火傷をしないようにご注意ください。
- iOpenerの準備は整いました。iOpenerを再度温める必要がある場合は、お湯を沸騰させて、火を止めてからiOpenerを2-3分間浸してください。

手順5 — フロントパネルアセンブリ



- iOpenerをプラスチックタブの上に置き、粘着力を緩めます。バッグをデバイスの上に約90秒間置いてから、パネルを開いてください。

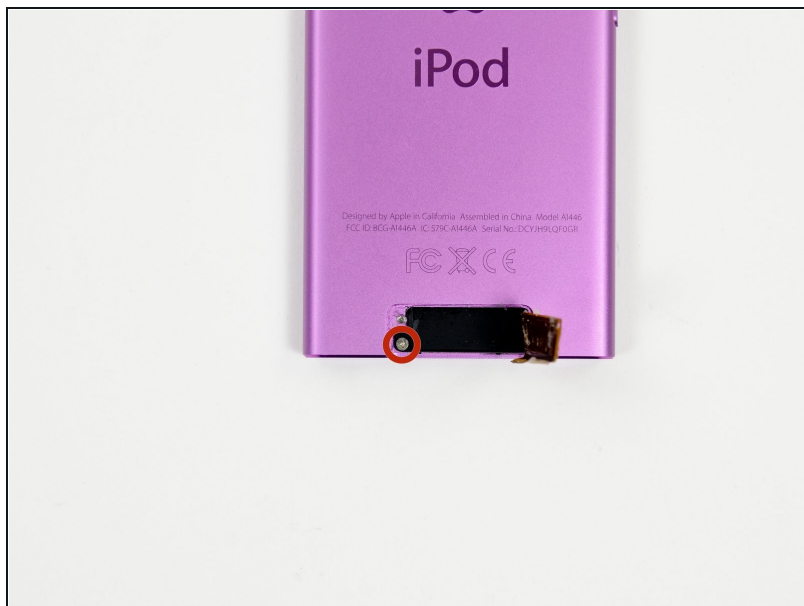
手順6



- プラスチック製開口ツールを使用して、スパッジャーを挿入するだけの十分なスペースができるまで、背面プラスチックカバーをデバイスから引き離します。
- カバーの下にスパッジャーを差し込み、こじ開けるようにして本体から離します。
- iPodから背面のプラスチックカバーを外します。

⚠ Bluetoothアンテナがまだ接着剤でつながっているため、プラスチックのカバーの取り外しの際はご注意ください。

手順 7



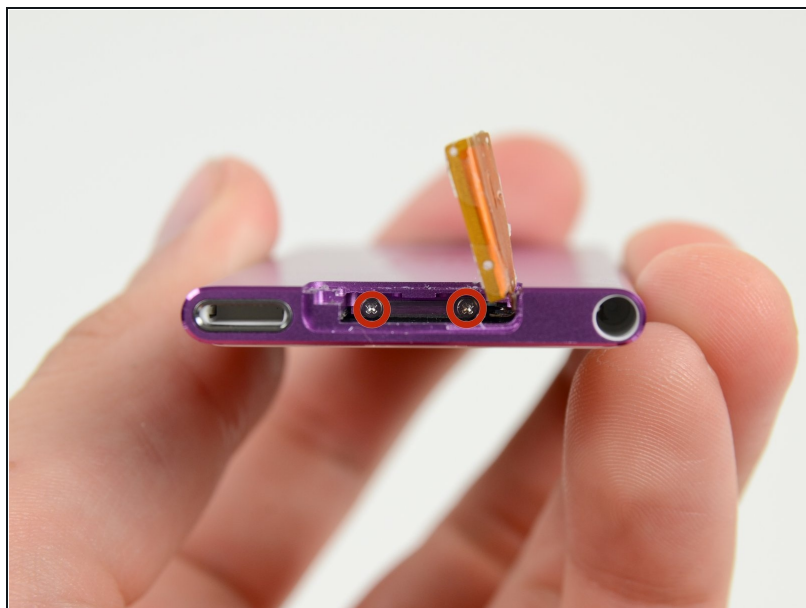
- ① Bluetooth アンテナを慎重に右側に曲げて、デバイスの底面のネジを外します。
- 黒いプラスチックのスペーサーから1.4 mm #000 プラスネジを1本外します。

手順 8



- プラスチック製開口ツールを使って、Nanoから黒のプラスチック製スペーサーを取り外します。

手順 9



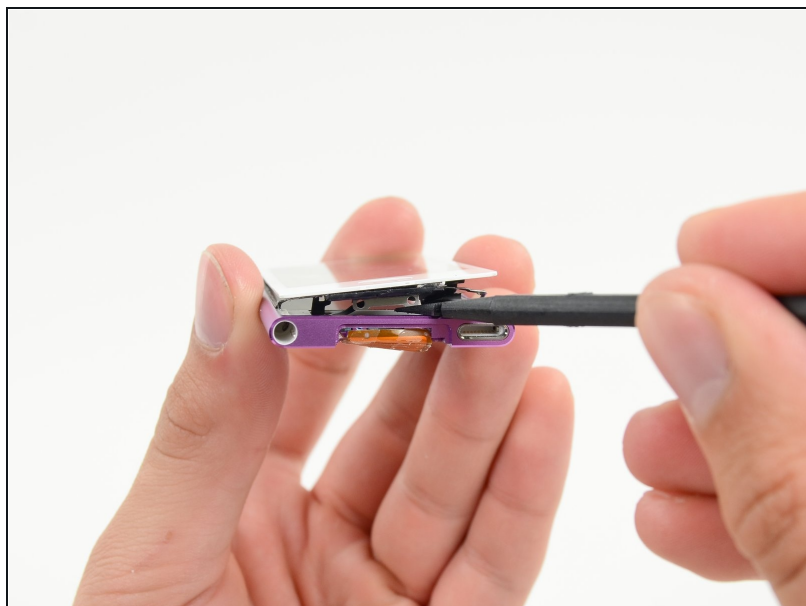
- ケースの底部から2mm #000プラスネジを2本外します。

手順 10



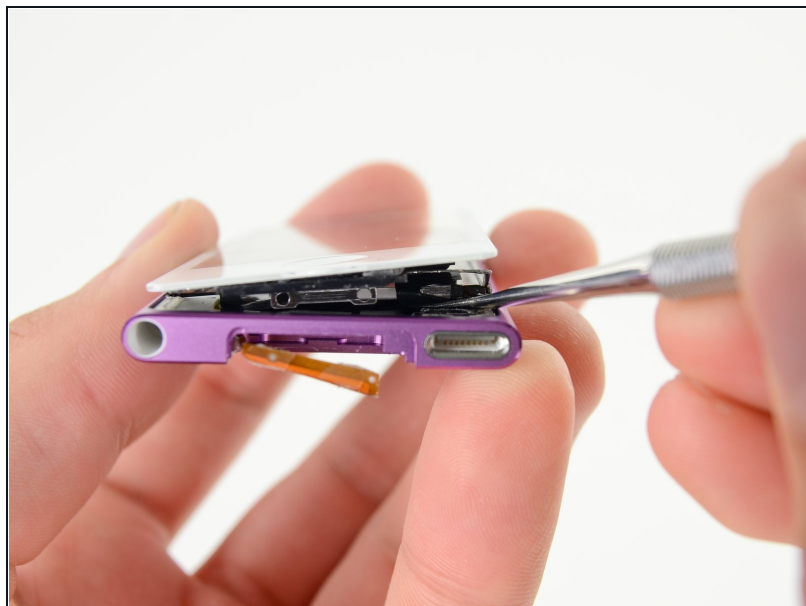
- 白いプラスチックのフロントパネルと背面ケースの間の継ぎ目にプラスチックの開口ツールを差し込みます。
- 開口ツールをフロントパネルの端に沿ってスライドさせ、クリップや接着剤から乖離します。

手順 11



- スパッジャーをミッドフレームのネジタブを押し上げて、背面ケースから外します。

手順 12



- メタル製スパッジャーを使って、Lightningコネクタ付近とフロントパネルアセンブリのすべての部分（フロントガラス/デジタイザ、LCDディスプレイ、メタル製ミッドフレーム）を慎重にこじ開けます。
- ① メタル製のミッドフレーム/ディスプレイアセンブリの下に接着剤はかなり強力です。部品は壊れやすいので、ゆっくりと丁寧に行ってください。液晶画面を曲げないように注意してください。

手順 13



- フロントパネルアセンブリ下の端に沿ってこじ開け、デバイスの側面に沿ってクリップと接着剤を乖離します。

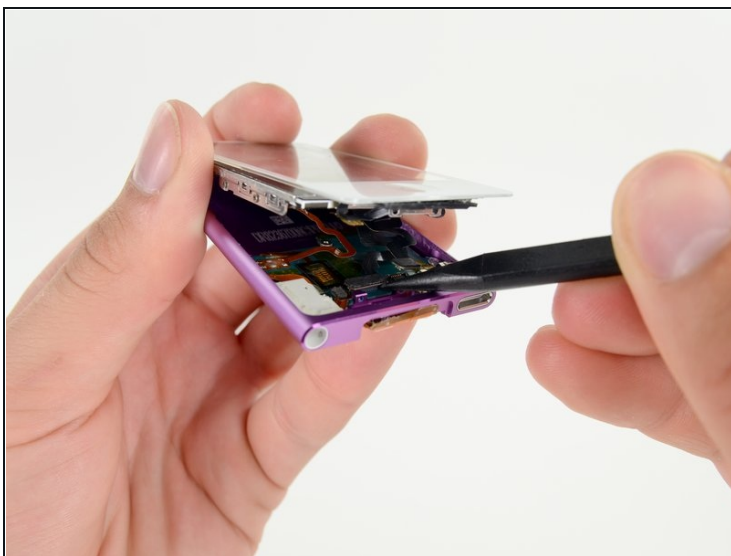
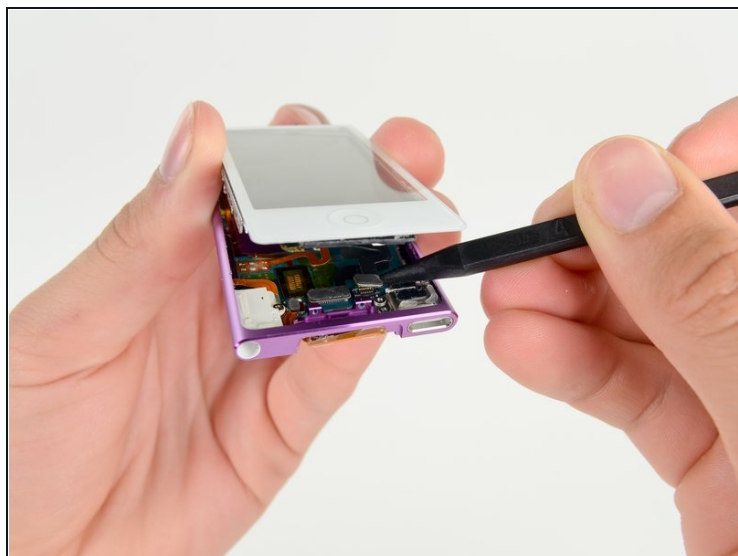
手順 14



- フロントパネルアセンブリを少し下に引き、部分的にデバイスの外に出してください。
- ① スリープ/電源ボタン付近のディスプレイケーブルコネクタにアクセスできる程度に本体を開ければ十分です。

⚠ 両側半分はまだいくつかのケーブルで接続されているので、完全に分離しないでください。

手順 15



- スパッジャーを使って、デジタイザーケーブルとディスプレイデータケーブルコネクタを解放します。

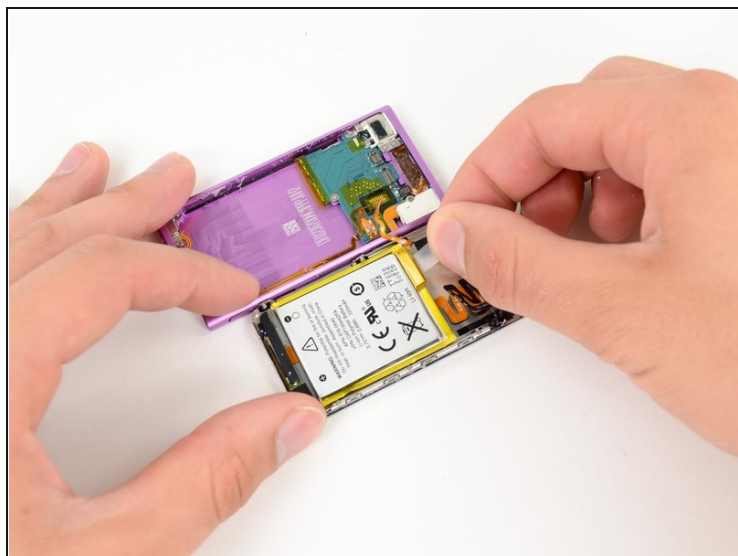
手順 16



- デバイスの2つの部分をゆっくりと広げ、内部の部品にアクセスします。

⚠ まだ2つの部分はハンダ付けされているため、完全に分離することはできません。

手順 17



- バッテリーのプルタブを引き抜いて、接着剤からバッテリーを乖離します。

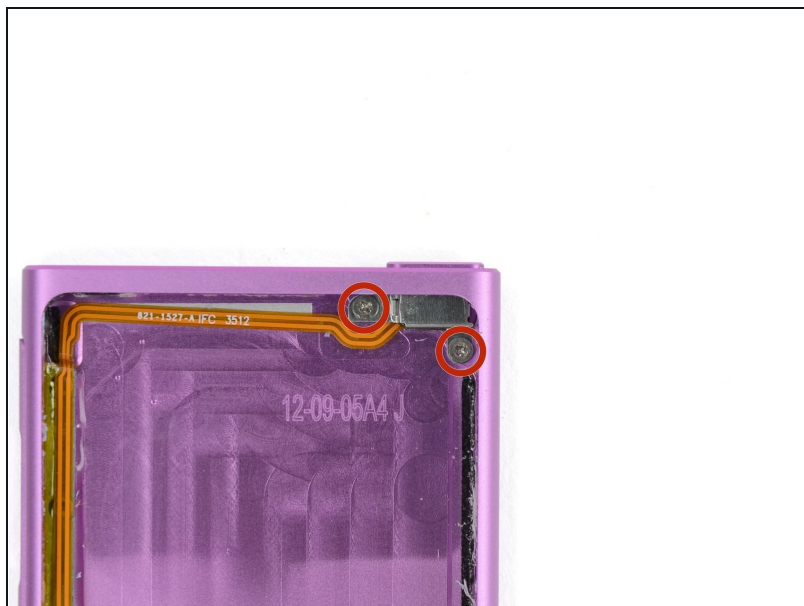
① バッテリーを裏返してリアケースに取り付け、保管します。

手順 18



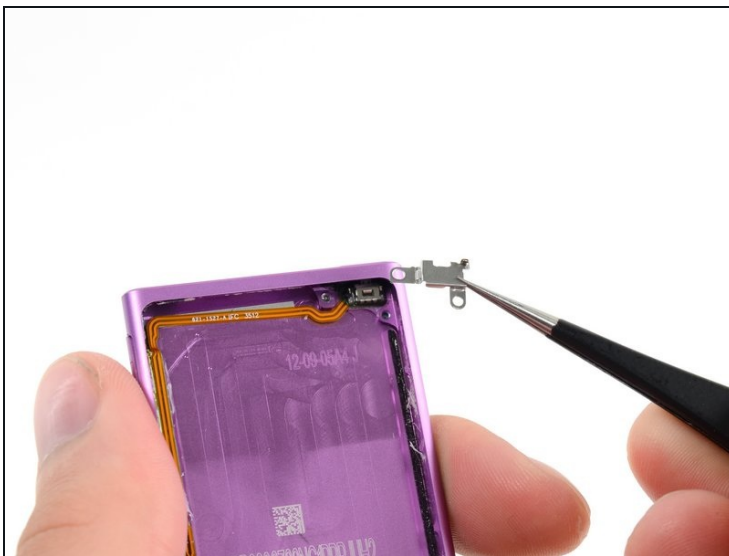
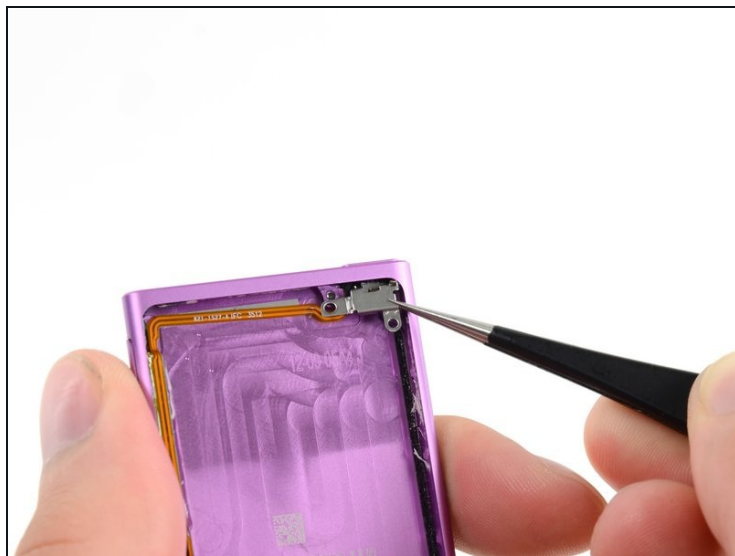
- フロントパネルアセンブリを他のデバイスから完全に分離してください。

手順 19 — ボリュームロッカー



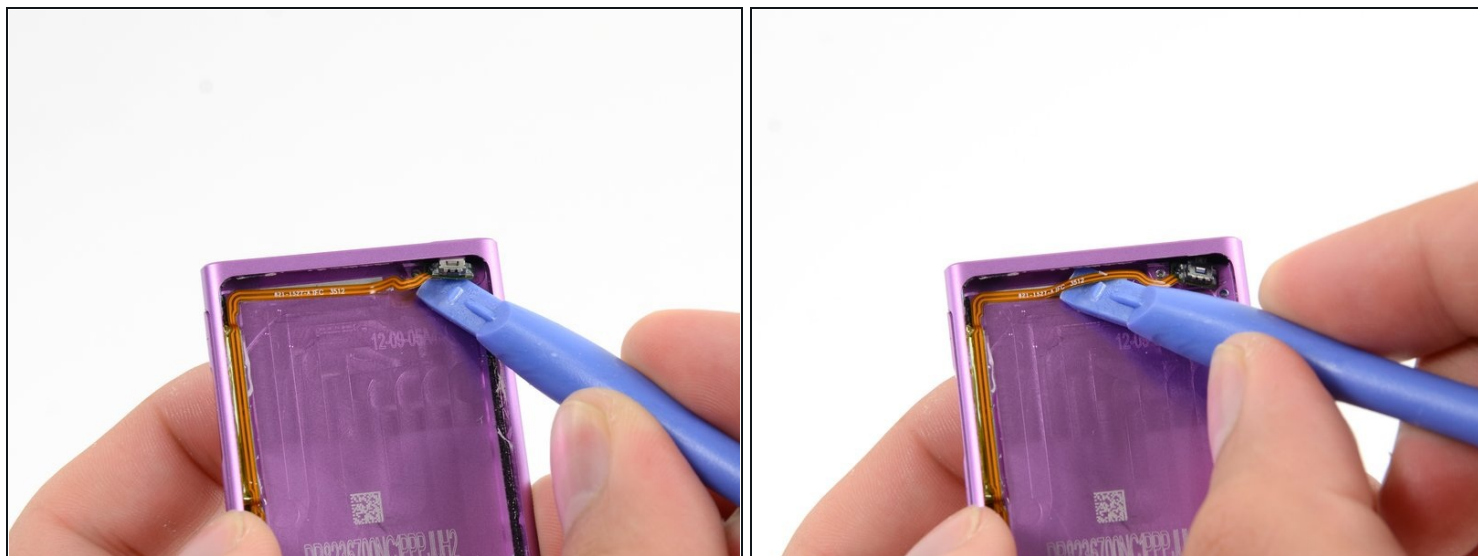
- ① バッテリーをロジックボードの上に裏返して、スリープ/電源ボタンアセンブリにアクセスしやすくします。
- スリープ/電源ボタンブラケットから1.4 mm #000 プラスネジを2本外します。

手順 20



- ピンセットでブラケットを取り出します。

手順 21



- プラスチックの開口ツールをスリーブボタンの下に差し込み、ゆっくりと上向きにこじ開けて、接着剤から乖離します。
 - プラスチックの開口ツールをスリーブボタンのリボンケーブル下側に沿ってスライドします。
- ① 背面ケースの左側の音量ボタンにアクセスできるまで、リボンケーブルを乖離します。

手順 22



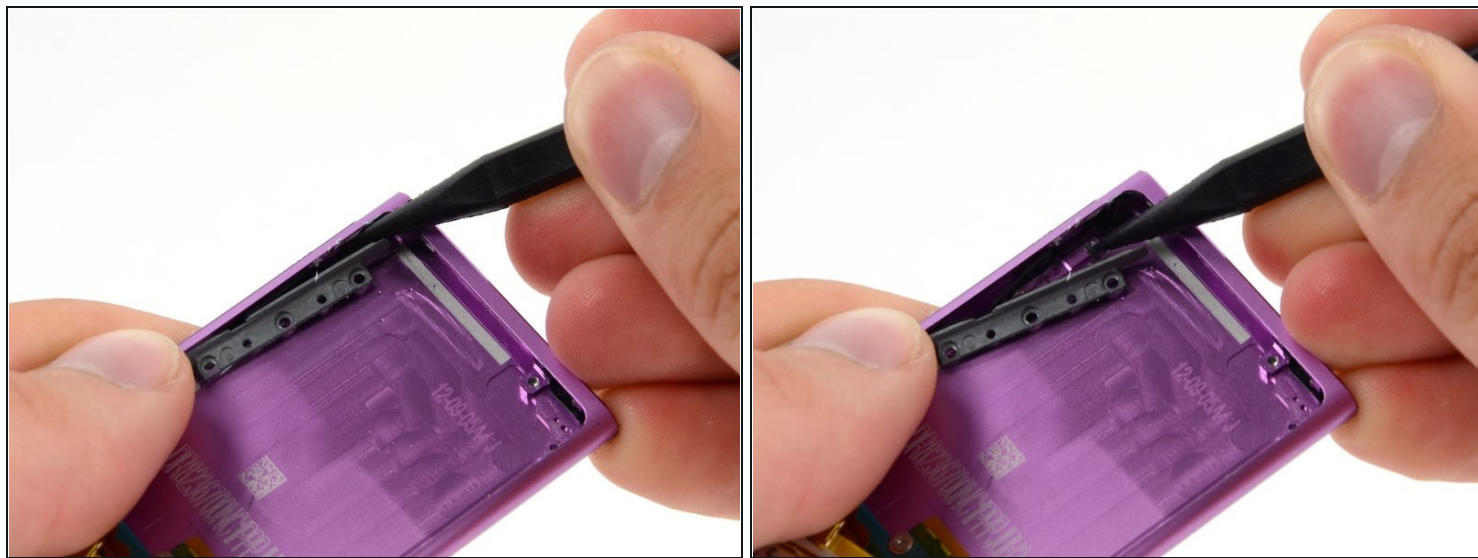
- 音量調節ボタンアセンブリを覆っているテープがあれば、全て剥がして取り出します。

手順 23



- 背面ケースに音量調節ボタンアセンブリを固定している1.4 mm #000 プラスネジを3本外します。

手順 24



- スパジヤーの先端部分を使って、音量調節ボタンアセンブリをケースの端からこじ開けます。

⚠ 音量調節ボタンアセンブリは、ロジックボードアセンブリと半田付けされたケーブルで接続されているので、デバイスから完全に取り外さないでください。

手順 25



- スパッジャーを使って、外側からデバイス内側に向けてボリュームロッカーをゆっくりと押し出します。

⚠ ボリュームロッカーは、薄いゴム製のガスケットに挟み込まれています。ガスケットをあまり伸ばすと破れることがありますので、注意してください。

手順 26



- ボリュームロッカーをガスケットと背面ケースから取り出します。

☑ 再組立ての際、スパッジャーの先端部分を使用して、ゴム製ガスケットをケース側面から離すように折りたたみます。ボリュームロッカーを凹部に戻し、ガスケットをはめ直します。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。